

車載向けSPF AUTOSARアダプティブプラットフォームに関する コンソーシアム型共同研究

高田光隆、池辺朋美、松原豊（名古屋大学）

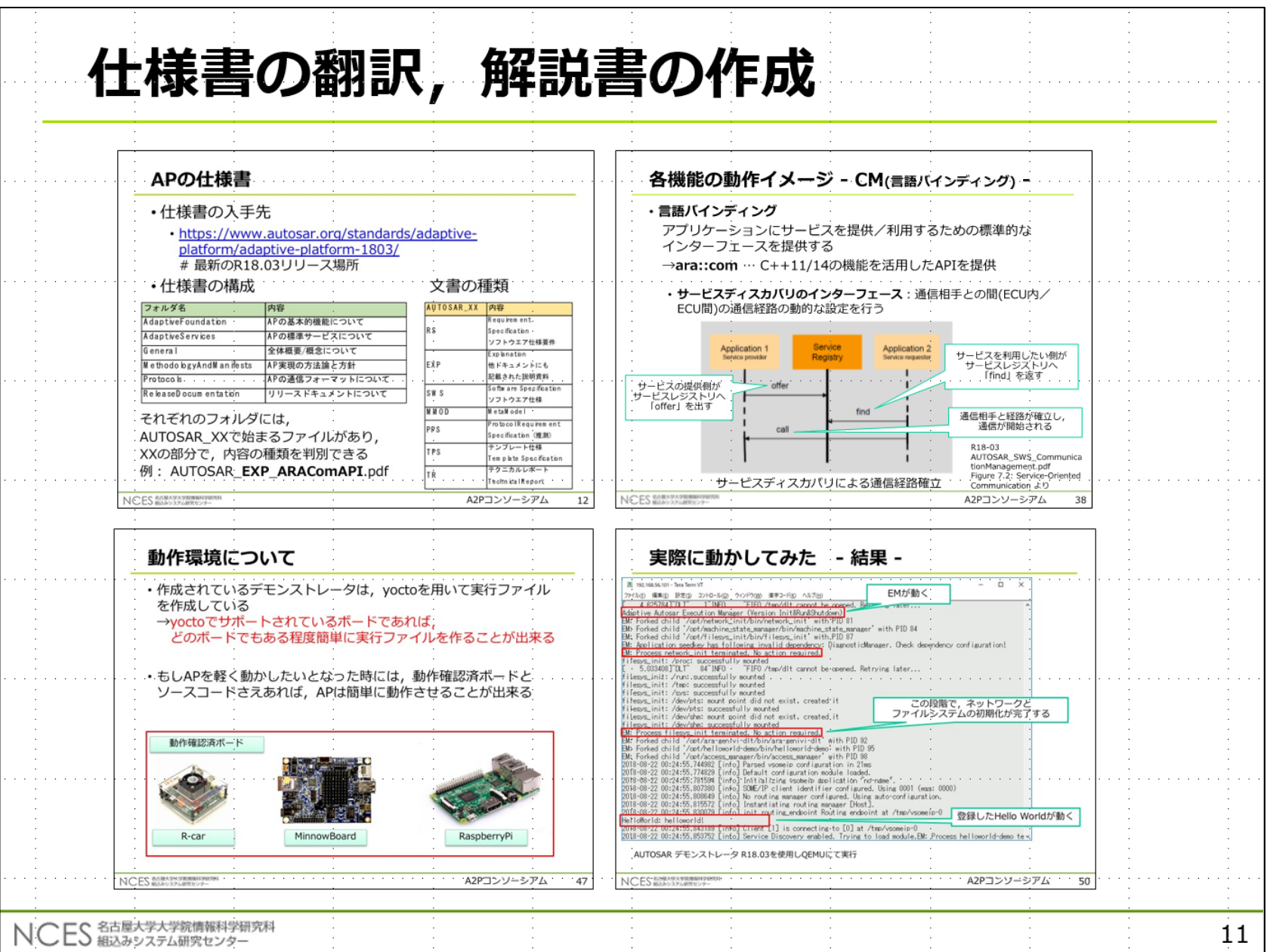
■ A2Pコンソーシアム

A2Pコンソーシアムとは

AUTOSAR Adaptive Platform(A2P)を対象に名古屋大学大学院情報学研究科附属組込みシステム研究センター(NCES)と、パーソルクロステクノロジー株式会社を含む複数企業が、2018年に設立したコンソーシアム型共同研究組織

活動概要

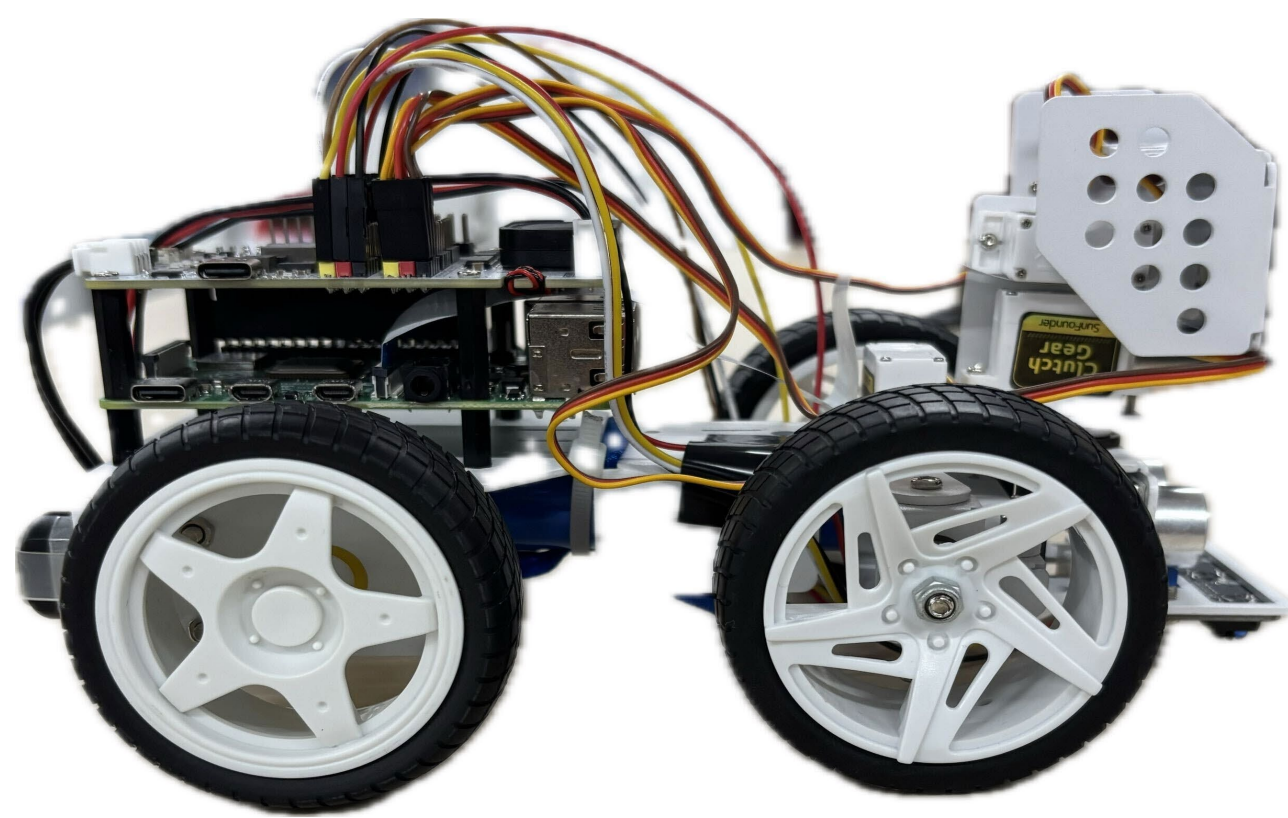
- AUTOSARのAPデモストレータのシステムテストWGに参画し、ノウハウを蓄積
- 海外企業との会議や共同開発にも積極的に参加
- AP向けアプリケーション開発に必要なリソース（時間やコスト）を大幅に低減する成果物を開発し、技術者教育やライセンス販売を推進



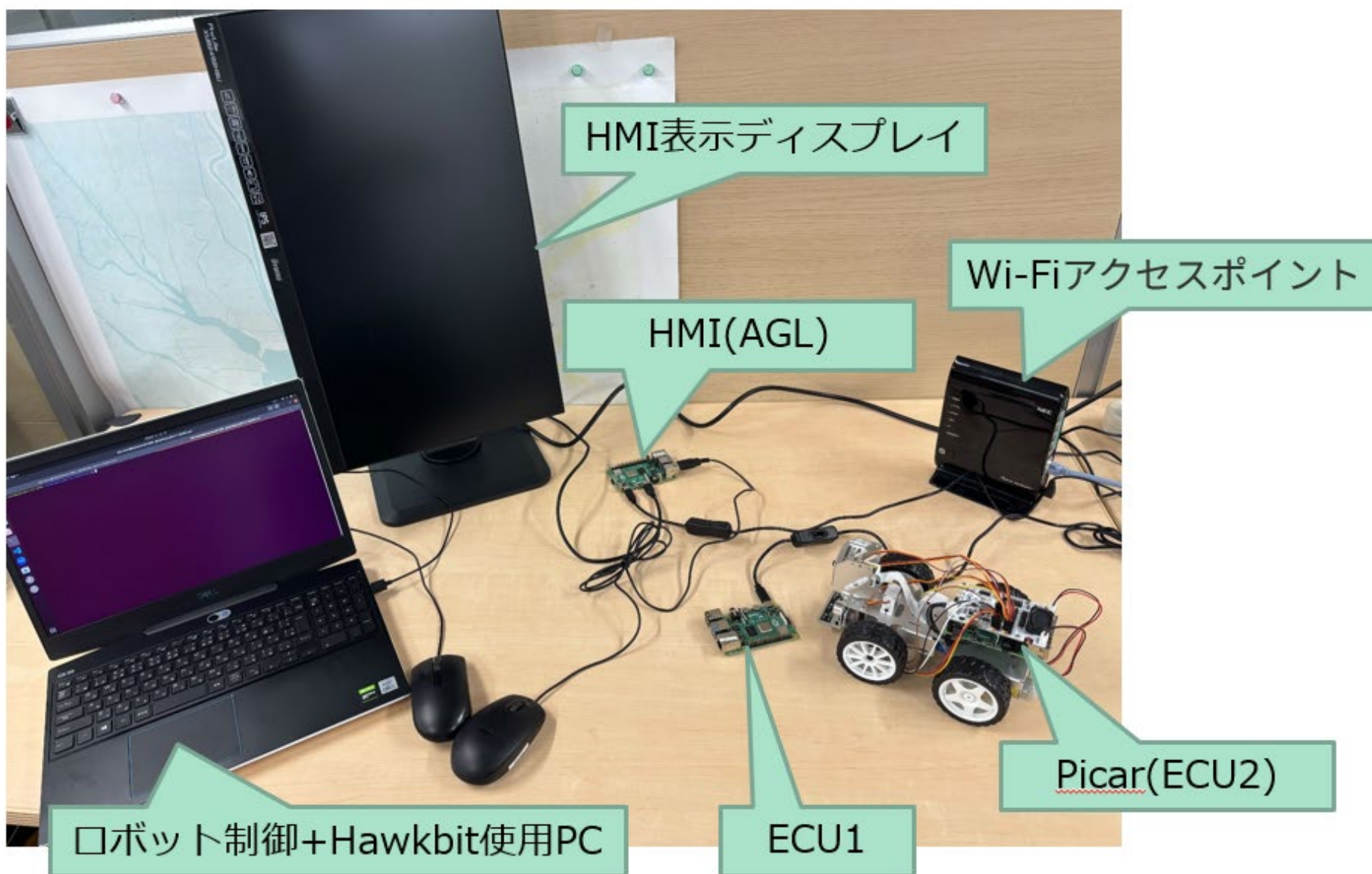
AUTOSAR APを用いたPiCarデモシステム

【UCMを利用したOTA更新デモシステム】

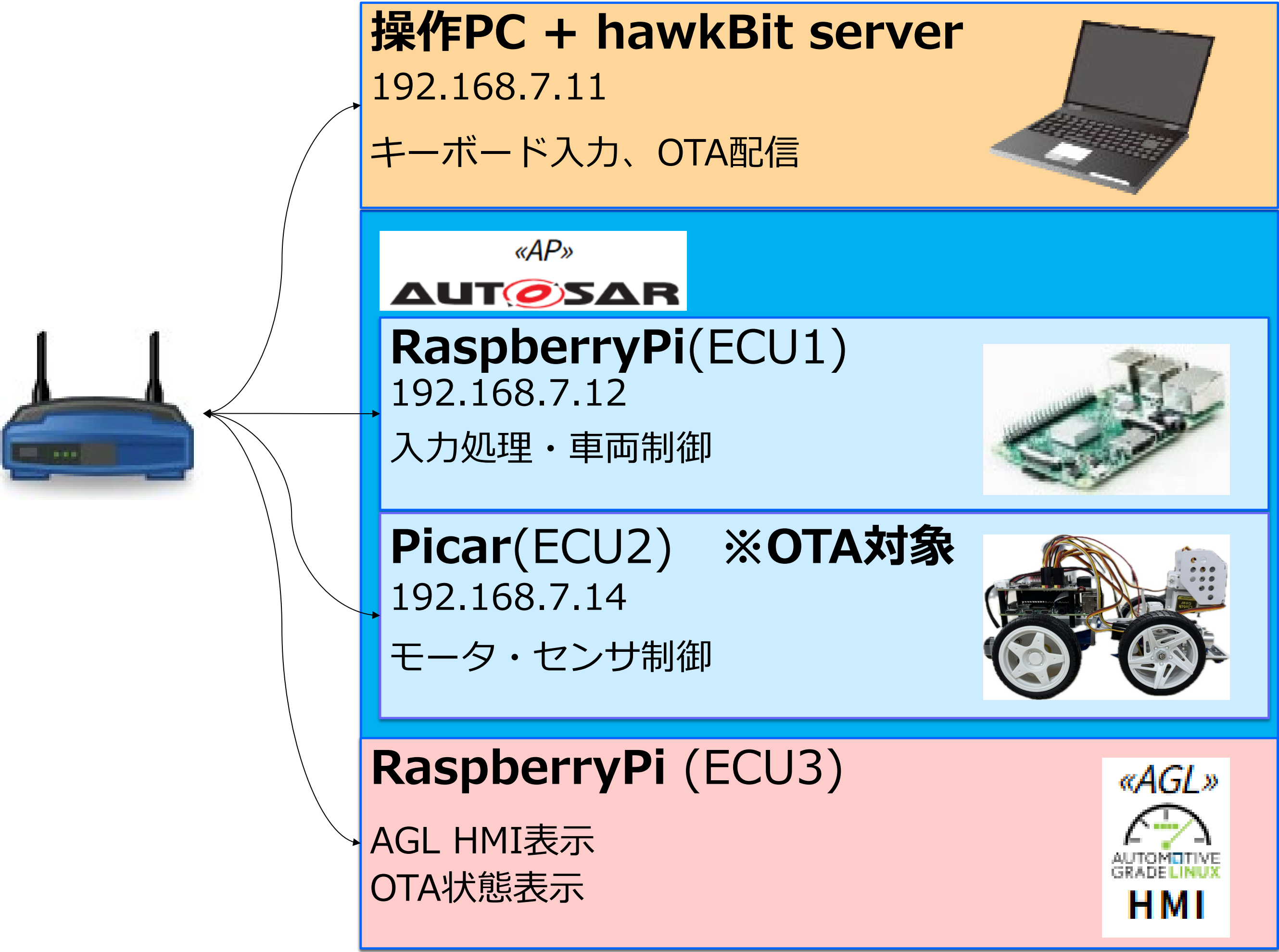
- PiCar上でAUTOSAR Adaptive Platformが動作
- OTA更新の一連の流れを実機で確認可能
- HMIからOTA更新を実行し、更新開始からECUへの適用完了まで確認可能
- 教材として利用できるよう環境・手順を整備
- enPiT教育プログラムでも実施



実機でのデモ構成



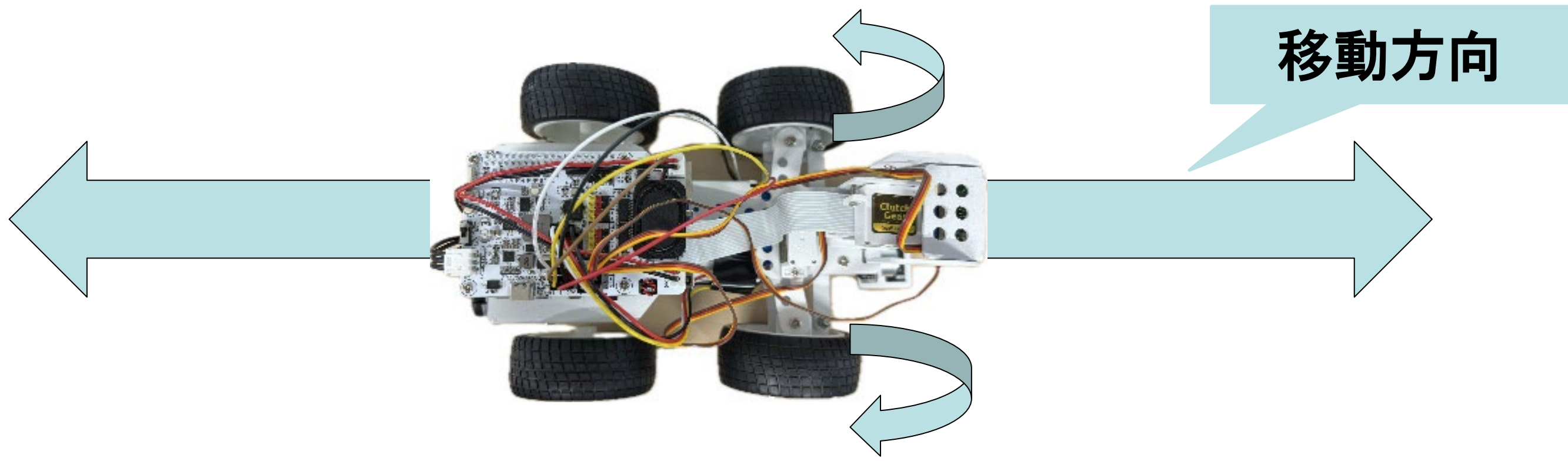
PiCarデモ構成



PiCarデモ内容

[仕様]

- キーボードからの入力(W/A/S/D)により、ロボットを動かす
- OTA実行によりアプリケーションを更新する
- キーボードによる連続操作でPiCarを制御
- 前後は言葉通り、左右はタイヤの方向変更のみとする
- OTA動作は現状はログのみの更新



参加企業一覧

- 名古屋大学NCES
 - パーソルクロステクノロジー株式会社
- 2026年10月時点

参加のお誘い

- これまでの開発成果物やコンソーシアム参加のメリットをウェブサイトでご紹介
- AP開発を通じて、最新の車載ソフトウェア開発スキルや人材育成を一緒に推進しませんか？



ウェブサイト：<https://www.nces.i.nagoya-u.ac.jp/a2p-conso/>
問い合わせ先：a2p-staff@nces.i.nagoya-u.ac.jp